

平成20年度
3月号

浦安高校 ニュースレター

校訓 明朗 友愛 努力

<http://www.chiba-c.ed.jp/urayasu-h/>

発行
浦安高等学校
047(351)2135

第34回卒業式

3月6日(金)、第34回卒業式が開催されました。式には、千葉県教育委員会をはじめ、浦安市長、PTA会長、同窓会長、浦安市内の中学校関係者等多くのご来賓にご出席いただき、140名の生徒の卒業を祝福しました。



PTA会長による祝辞



卒業生代表答辞



卒業生とD組担任山田先生(手前)

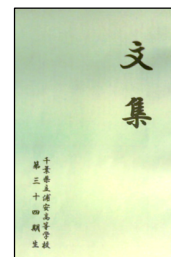


3ヶ年皆勤賞は9名が受賞

《文集》卒業生による文集(右)が、発行されました。まえがきと代表的な作品(要約)を紹介します。

まえがき

この文集は現代文の授業の辻仁成『ミラクル』を読んで、「私にとってのミラクル」=自分に起こった「成長した」、「おとなになってきた」という「奇跡」ということを頭に置いて、高校3年間で、「心に残ったこと」を紹介し、その時、またはその時から、または後になって考えたこと、感じたこと、考えて行動したことなどを記したものです。(後略)



「人とふれあって成長」(A組女子)

この学校に入って良かったと感じた事は、改めて友達の大切さ、勉強する事の大切さを知った事です。浦安高校で出会った友達は皆いい人達ばかりです。時にはケンカもしたし、いっぱい言い合いもしました。けれどそれは、仲が良いからこそ本当の事を言い合えるのだと思うしケンカも出来るんだと思います。私はこの人達がいたからこそここまで頑張ってきた。ここで出会った人達は皆大切な友達だし、一生の宝物です。

「よさこいソーランの取り組みをとおしての成長」(D組男子)

自分にとってのミラクルは、高校最後の文化祭の中で起こったのではないかと思います。(クラス対抗の)ソーランの練習が始まって大半の生徒が動こうとせず、自分もどうでもいいと思っていましたが、友人に、「最後まで思い出を作りたいから」と誘われ、確かにこのまま最後の文化祭を終えるのはむなしすぎると感じ、皆に伝えようとほぼ全員が協力してくれたのがとても嬉しかったです。その結果優秀賞をとれたのですが、その結果よりも過程が心に残っています。自分から何かをすすんでやろうと思ったことが自分にとってのミラクルだと思います。

「部活動での葛藤をとおしての成長」(A組女子)

私は3年間吹奏楽部で木管楽器を吹いていました。1年生の頃、私はプレッシャーに弱かったのですが、居残り練習を必死にやり、その結果、皆と良いハーモニーを作れたことが何より嬉しかったです。その後は周りの音を聴く余裕ができ、皆と楽しくハーモニーを奏でるようになったのですが、3年生になり、夏のコンクール本番が近づいた時期に突然楽器の吹き方がわからなくなりました。その日からの部活は苦痛でした。まともな音が出せないんです。皆の足を引っ張っていると感じ、本当に恐ろしかったです。私は、少しでもこの状況から脱したく、一生懸命に練習しました。すると少しずつですが、吹き方も定まってきて、希望の光が見えてきました。先生からは、「前より良くなった」とも言われました。そしてコンクール本番を迎え、最大限の力を発揮することができました。

私は、「どんな困難にも立ち向かう勇気」と「どんな時も冷静に物事に対処すること」は、大人として成長するうえで、とても大切なものと感じました。

通学路清掃（第2学年）

3月13日（金）、学年末考査（最終日）終了後、第2学年による通学路清掃が行われました。これは、部活動や各学年単位で各学期の定期考査（中間・期末）の時期に実施されているもので、今回は第2学年の生徒が、グループに分かれて清掃活動を行いました。



北榮3丁目付近にて

入学許可候補者説明会

3月17日（火）、入学許可候補者説明会が本校体育館にて開催されました。保護者の方も参加した説明会では、学習面や生活面等について担当者から説明があり、参加した生徒は4月から浦高生になることを徐々に実感してきているような表情でした。



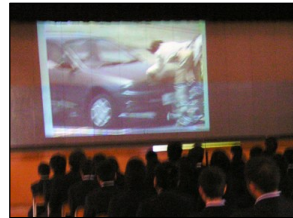
生徒指導部長（大塚教諭）の説明を聞く

交通安全講話

3月19日（木）、浦安警察署交通安全課の方を講師にお迎えして交通安全講話が行われました。

生徒は、体育館で視聴した自転車と自動車が衝突する場面（写真）の凄まじさに驚き、あらためて自転車の安全運転の必要性に気づいた様子でした。

また、当日の朝、生徒会が校門で生徒に自転車の安全運転を呼びかけました。（写真）



自転車に乗る場合の心得

- 1 疲れが激しいときは、自転車に乗ってはいけません。
注意力が散漫になり信号を見落とししたり、事故を起こす危険があります。
- 2 携帯電話の通話や操作をしたり、傘を差したり、手やハンドルに物を提げて乗るのはやめましょう。
雨天時に自転車を運転する場合、傘差し運転は厳禁です。合羽（カッパ）を着用しましょう。
- 3 下駄やハイヒールを履いて乗るのはやめましょう。
ペダルを踏み外したり、足をついたときにバランスを崩しやすくなります。
- 4 荷物は、運転の妨げや不安定とならないような積み方をしましょう。
傘を自転車に固定して運転するときも、不安定となったり、視野が妨げられたり、傘が歩行者に接触するなどして、危険な場合があります。
- 5 自転車に乗るときは、明るい目立つ色の衣服を着用しましょう。
- 6 天候、時間帯、交通の状況などに応じた安全な速度で走りましょう。
急ブレーキを掛けると転倒しやすく、また、速度を出しすぎると周囲の状況の確認や自転車の制御が困難となります。
- 7 ヘッドホンの使用などの運転はやめましょう。
周囲の音が十分聞こえず、周囲の交通の状況に対する注意が不十分になります。
- 8 歩道から車道、車道から歩道への乗り入れは安全を確かめましょう。
頻繁な乗り入れの連続や交差点付近での歩道から車道への乗り入れは危険です。
- 9 歩道から車道に乗り入れる場合は、右側通行にならないようにしましょう。
- 10 警音器は、歩道などでみだりに鳴らさないようにしましょう。
- 11 停車中の自動車の側を通るときは、十分速度を落とし、注意して進行しましょう。
急にドアが開いたり、自動車の陰から歩行者が飛び出したりすることがあります。
- 12 踏切では、一時停止をし、安全を確かめましょう。